

くつろぎタイム

読書と絵画鑑賞が至福のとき、孫との時間は最高の息抜きです。

株式会社山一地所(泉区泉中央)
代表取締役会長
仙台商工会議所 1号議員

わたなべ しろろ
渡部 志朗 氏

昭和17年10月6日生まれ
福島県南相馬市出身
血液型O型



東北学院大学経済学部を卒業後、昭和41年大手生コンプラントメーカーに入社。仙台から札幌、広島、福岡と転勤しながら営業の腕を磨く。当時、千葉で不動産業を営んでいた兄の仕事ぶりに触発されメーカーを退社、兄の仕事を手伝うように。そこから独り立ちして昭和50年に同じ不動産業の山一地所を創業した。平成22年より社長職を次男洋平氏に承継し、会長に就任。そんな渡部さんの好きな言葉は、「誠実と謙虚」。「早くに亡くなったおふくろの代わりとなり、私を育ててくれた義姉から、『うそをついてはいけない、真面目に一生懸命やりなさい』と耳にたこができるくらい言っていて聞かされました。この言葉は、社是にもなっています」と話す。

応接室にも絵画が飾られています。ですが、絵がお好きなのですか。

そうですね。仙台三越さんのギャラリーには、よく絵を見に行きます。絵は管理が難しいので、あまり多くの作品はもっていないのですが、応接室などにこうして飾っておくと話題にしてくださいる方も多いため、それがうれしいですね。また、友人に絵画が好きな人がいて、一時は展示できるようなギャラリーを開設しようよ：なんて話も出たのですが、やはり管理が難しいので諦めました。旅行や出張で訪れた場所で、美術館を訪れるのも楽しみのひとつになっています。これまでに訪れた美

「旅行もお好きなのですか。」

先日、家内と姫路城に行ってきた。現在、私は会長という役職ですが、「生涯現役」をモットーに、毎日出勤しています。ですから、そう長い休みを取って旅行に行くわけにはいかないのですが、たまには出かけることもあります。

「食事や健康管理で気を付けていることはありますか。」

食べることは命の源。人間は、食べて初めて生きていくことができるわけですから、食べることに気をつけています。と申しましても、何をどれだけ食べるというのではなく、暴飲暴食をしないよう、気をつけています。仏教の教えに「十善戒」とか「五戒」と言われるものがありますが、その中に「不飲酒戒」という、

「お酒を飲んでほならない」という教えがあるんですね。私はこれを、お酒を全く飲んではいけないのではなく、飲み過ぎてはいけないということだと解釈して、お酒での失敗をしないよう肝に銘じています。ですから、宴会は一次会で切り上げさせてもらうんです。会社は経営者によって変わります。会社は「経営者1人によって興り、1人によって滅ぶ」という言葉があります。会社のリーダーとして、平常心を失うような飲み方はしてはいけないと気をつけています。

「運動はしていますか。」

誘っていたので、ゴルフには出かけていきます。私自身はヘタなのですが、一緒にラウンドする人たちから上手ですから、皆さんに教えてもらえるのがありがたいので参加するんです。ゴルフそのものは楽しいのですが、性格が出てしまうので反省することもしばしばです。つい、言い訳してしまったり、傲慢になりそうになったりするので、そんなときは昔からのいい言葉を思って自分を戒めます。「実るほど頭を垂れる稲穂かな」と(笑)。

「お仕事でお忙しい毎日、ごんないが息抜きになりますか。」

本を読むことでしょうか。「積ん読」の分も合わせれば、家に5000冊

程度はあると思います。外が明るくなったら目を覚まして、まず本を開きますし、寝る前にも必ず本を読みます。ジャンルはビジネス書から小説までさまざま。京都への日帰り出張などには、読書に最適です。片道4時間くらいかかりますが、移動時間は私の自由時間と考えれば苦になりません。好きな本をじっくり読みます。京都の滞在時間は1時間くらいですが、また帰日も本が読めると思うと、日帰りも全くつらくないのです。

また、「致知」という雑誌を定期購読しています。経営者をはじめ、哲学者、宗教家など、各界の著名人のインタビューや対談記事、人生訓などが掲載されているもので、とても勉強になります。それを読みながら、私自身も自分を高める努力をしようと刺激を受け、「世の中に必要とされる経営者になりたい」と思うわけです。ここまでお話ししますと、とても真面目に見えますが、実はこの夏に3歳になった孫たちと一緒に過ごす時間が、本当は一番の息抜きになっています。双子の女の子で、先日一緒に、七五三の晴れ着を買ってあげました。至福のひとつです。

「ストレス解消法を教えてください。」

私のストレス解消法は「寝ること」です。嫌なことは寝ると忘れるのは昔からで、とにかく「気にしないこと」を心がけています。要は考え方で、

「最後に、今後の抱負をお聞かせください。」

私は出身が福島県で、千葉の兄のところからこちらに参りまして、たまたま仙台区の泉区に根をおろしました。この若造かと、最初はいぶかしく思われた方々も、お付き合いを重ねていくうちに私を弟のようにかわいがって、そして受け入れてくださり、今日のような信頼関係を築くことができました。その思いやりに感謝しながら、正しい考えで善きことを行い、健全経営で税金をしっかり納める。この信念をもって、事業を永く継続させ、事業を通して地域社会に恩返しをして参りたいと思っています。



今年3月、奥さまと一緒に出かけた仙台三越アートギャラリーにて、画家の成田康氏と共に撮った記念の1枚。

やがて生まれ来る子供たちのために。

宇宙のオアシス『地球』。ただひとつの、この青い星を守って行かなくてはなりません。大切な人のために、そしてやがて生まれ来る子供たちのために。私たちは、よりよい環境をめざし、考えつづけます。



より良い環境をめざす
AOBA 青葉環境保全

本社/仙台市若林区蒲町19-1 電話(022)286-3161(代)